

令和3年度 高知市立学校 学校評価書

() 内は、令和2年度の評価

学校名

高知市立南海中学校

大項目	自己評価			学校関係者評価	
	中項目	小項目 (評価指標・具体的な取組)	達成状況・改善策	評価	評価
Ⅰ 夢・希望・志をもって 社会を生き抜く人づくり	キャリア教育	①進路指導を充実 ②南海立志塾3回以上実施 ③生徒に夢や希望を持たせる	職場体験等が実施できない中、工夫してキャリア教育に取り組んだ。1年からの進路指導を一層進めていきたい。	B (B)	B (A)
	防災教育	①年間5回の避難訓練実施 ②生徒の主体的行動 ③保護者・地域との連携	避難訓練は予定通り実施できた。9割以上の肯定があり、生徒は意識を高く持って行動できている。実践的行動につなげたい。	A (B)	A (A)
	特別なニーズに対応した教育	①組織的な相談活動 ②個別の校内支援会議	生徒の実情と対応について、教職員間で共通認識しながら指導にあたることができた。	B (B)	B (B)
	長期欠席・不登校への対応	①支援会・生徒指導部会実施 ②迅速に対応する ③新たな不登校を作らない	不登校支援会を毎週行い、傾向把握と対策に努めたが、不登校の出現率は県平均を上回ってしまっている。	B (B)	A (A)
Ⅱ 思いやりのある豊かな心 と健やかな体の育成	人権教育 平和教育	①地域人材の活用 ②紫雲丸+教科書無償 ③あらゆる差別への対応	紫雲丸事故や教科書無償運動は、予定通り進めた。これから制服の検討を通じてLGBTQについて考えることができた。	B (B)	A (A)
	道徳教育	①道徳の授業の充実 ②あたたかい学級運営 ③学校生活全般における道徳	道徳の授業は予定通り進めることができている。委員会活動での取組により、互いを優しく見守る意識が根付いている。	B (B)	B (A)
	人権尊重を基盤とした生徒指導	①自尊感情を育む ②いじめの早期発見・対応 ③ボイスシャワーの嵐	二者面談や認め合う関係づくりにより、生徒どうし、生徒と教員の関係性は良好であり、問題行動の少なさに結びついている。	A (B)	A (A)
	体力の向上 食育の推進	①保健体育・部活動の充実 ②基礎体力を高める活動 ③食に関する指導の充実	体力テストでは2年男子は8種目中4種目で全国超。2年女子は全国超なし。食では残食なし7校中1位。	B (A)	B (A)
Ⅲ 自ら学び、学びの 楽しさを共有できる力の育成	確かな学力を育む教育	①学びあい授業の充実 ②生徒の学習意識の向上 ③あらゆる学力向上対策	今年も学力向上に尽力した。しかし、学びあい学習への取組が、学力向上に結び付くまでの成果を上げられてはいない。	B (A)	B (B)
	学校の組織力 教職員の 資質・能力	①授業改善を通じた資質向上 ②若年研・OJTの促進 ③機能的な組織づくり ④学校教育目標を達成する	教職員組織の確立に力を注いだ。授業改善や若年研を通じて、OJTに取り組んだ。学校としての組織力を最大限に発揮するために、粘り強く取り組んでいきたい。	A (B)	A (A)
Ⅳ 学校・家庭・地域との 協働による教育力の向上	地域との連携・協働	①地域校園連携会議の充実 ②PTAと地域の協働活動 ③校区一斉津波訓練の実施	限られた状況の中、「防災の日」等を通じて、地域との連携に努めた。学校運営協議会の設置に向けて動き始められた。	A (A)	A (A)
	活力ある学校づくり	①学校評価アンケートの活用 ②授業評価アンケートの活用 ③学校生活意識調査の活用	各種アンケート実施し、客観的に対応を見直すことができた。データ量が多く消化不良にならないよう配慮する必要がある。	A (B)	A (A)
	学校段階等間の 円滑な接続	①保小中連携協議会実施 ②校区で管理職部会・3部会を確実に実施	校区保育所・小学校と連携することができた。3校共同の学校運営協議会の設置に向けて学習会等を行うことができた。	B (B)	A (A)

経営のまとめ (成果と課題)

学びあい学習により、すべての生徒が意欲的に学ぶことをめざして授業力の向上に努めてきた。「授業がよくわかる」と回答した生徒は昨年度より4ポイント上がり、87%となった。しかし、学力調査の結果は十分な状況ではなかったため、これを学力向上につなげていく必要がある。生徒の防災意識は高いものがあるので、有事の際に積極的に行動できるようさらに高めていきたい。生徒どうし、生徒と教職員との関係性は大変良好である。保護者からの信頼をさらに高めることができるよう、生徒の思いや保護者の願いを大切にす学校、地域の公立中学校として応援してもらえ学校となるよう、取組を進めていきたい。

学校関係者評価委員のまとめ

学校全体が明るい。子どもたちの表情が良い。地元根付いた人間味のある学校だと思う。少数数だが、楽しそうに学校生活を送っているように感じている。

※ 中項目については、第2期高知市教育振興基本計画に含まれる内容の一例であり、各学校で独自の項目を設定することは可能である。更に各学校の取組に応じて他の大項目に分類変更してもよい。また、大項目Ⅰにおける中項目「特別なニーズに対応した教育」の一例は、第2期高知市教育振興基本計画にある「特別支援教育」「就学・教育相談」「帰国・外国人である子供への支援」などである。

※ 評価は、S…大変優れている、A…優れている、B…概ね満足、C…要改善の4段階で記入する。